



知る喜びを分かち合おう！

# フィリピンセブ島の 英語留学施設

を視察しました！

視察研修期間：平成28年10月22日（土）～10月25日（火）

## ★ フィリピン セブ島基本情報 ★

- 名称： フィリピン共和国（首都マニラ）
- 時差： -1時間
- 通貨： フィリピンペソ（1ペソ=2.1円）
- 人口： セブ島 約300万人
- 宗教： キリスト教、イスラム教
- 公用語： フィリピノ語、英語
- 教育： 幼稚園1年・小学校6年・高校6年（義務教育13年 公立校無料）

## 10月23日（月）

### [1] English Fella（韓国資本2006年～）

Fella1リゾート型とFella2（スパルタ型）があり、Fella2を見学。全体の約4割が日本人留学生、うち8割はJスパルタ（スパルタより緩いコース）を選択している。2009年から中高一貫校を、2013年から企業研修として毎月20名程の企業人を受け入れており、最近では中国、韓国からの親子ジュニア（5歳から15歳）留学も増えている。



### [2] ビサヤ大学付設英語学校（日本資本2002年～）



2015年から日本資本に転向。ビサヤ医科大学構内にあるため在校生とのルームシェアや交流が盛ん。特典として大学の授業聴講、ビサヤ大学認定修了証授



与、ボランティア活動による異文化交流、インターンシッププログラムなどがある。試験対策コースも充実。オーナーは日本人、マネージャーはフィリピン人を雇用し経営のバランスを保っている。

[TOP▲](#)

10月24日（火）

### [3] CG English Academy（韓国資本2004年～）

生徒の5割は韓国人、約3割が日本人。高2以上から企業人、シニア層まで幅広く受け入れている。PAP大学の公式ESL Centerであり、全課程を修了した学生に公式Certificateが発行される。徹底したEPO（English Only Policy）を実行しており、TOEIC、IELTSなどに効果を実感する実績が出ている。高級感あふれるヨーロッパ風リゾート型施設。



### [4] SMEAG Smile Means Everything Achieve Goal（日本資本2013年～）

IELTS試験対策をメインにしており企業研修を多く受け入れている。アスリート、著述家、評論家などが語学留学先として選ぶことが多い。食生活の充実をはかるため、日本人シェフによる日本食料理を提供しており学生に人気。ETSの公式認定会場となっており、留学中に校内でTOEIC、IELTSを受験することができる。



### [5] QQ English IT Park校（日本資本2009年～）

韓国資本が多いセブ島の留学施設に初めて日本人のための留学施設を創立。IT Park校は便利なビジネスエリアに位置し、セキュリティもしっかりしている。講師は全員TESOL保持者で定着率が良く



職人気質を活かした高品質の教育を目指す。「コピーは残らない」を信条にオリジナリティを追求し、オンラインと留学（オンとオフ）の融合を成功させた。



## [6] IDEA Academia (日本資本2015年～)



日本人は苦手とされるスピーキング重視のレッスンを提供。Active Listening Methodを取り入れ、聞いた話からキーワードを抜き取り、更に深めるための質問やコメントを返すことで、円滑な会話のキャッチボールができるようになることを目指す。ヨガやダンスなどACTレッスンも充実しており、頭と身体をバランスよく使う工夫がなされている。

★参考サイト：TESDA（フィリピンの教育向上委員会）<http://www.tesda.gov.ph/>

TOP▲

## ● セブ島 視察研修アルバム ●



・+ : \*★ 視察を終えて ★\* : +・

2016年は日本とフィリピンの国交正常化から60年、日本国内でも様々な記念行事が行われたようです。「スパルタ」などと聞くと日本人は少しひいてしまいますが、それくらい厳しい状況下に身をおき、英語学習に励む各国の留学生の皆さんの様子を目の当たりにして、将来の夢や目標をぜひ叶えてほしいと願いました。



丁寧に説明して下さった訪問先各校のスタッフの皆さま、参加して下さった全外協加盟校の皆さま、充実した時間を共有させていただき、ありがとうございました。



[TOP▲](#)



Copyright © JAPAN ASSOCIATION FOR THE PROMOTION OF FOREIGN LANGUAGE EDUCATION